

2011年7月1日

ITによる復興支援を推進するプロジェクト有志（仮）

プロジェクト開始にあたり

2011年3月11日に発生した東日本大震災に関して、ITによる復興支援を目指す有志のプロジェクトが6月29日、立ち上がりました。

このプロジェクトは、民間のボランティア情報を収集・整理するボランティア情報ステーション（VIS）など、ITを活用した被災地支援の取り組みに関わってきた個人を中心に、ITを活用した復興支援という趣旨に賛同するメンバーによって成り立っています。

このプロジェクトは、6月29日、東京都世田谷区の駒澤大学にて最初のミーティングを行い、次に掲げる取り組みを推進することを決定しました。

インターネット上で公開されている各種データや API を使い、復興支援に役立つ、被災地の人が元気になるアプリケーションを作ってもらい（このアプリケーションを使う対象は被災地の人、被災地以外の場所からボランティアをしたい人、被災地以外の人で復興に役立つことをしたい人を想定）、一定期間の評価を行い、役立ったと思われるアプリケーションを作った人を表彰する企画を枠組みとして作ろう。

なお、最初のミーティングの様子はニコニコ生放送で公開され、1000人を超えるネットユーザーが視聴しました。

プロジェクトでは今後、賛同者を広く募りながら活動内容を固めていきます。

■プロジェクト有志一覧

井上一郎（株式会社アサツー ディ・ケイ 価値創造プランニングラボ）

市毛勇治（日経デジタルコア事務局）

杉本誠司（株式会社ニワンゴ）

徳永徹郎（goo ラボ）

細川一成（株式会社電通パブリックリレーションズ）

藤崎実（クリエイティブディレクター）

藤代裕之（goo ラボ）